令和4年度　教職員による自己評価　集計結果（学校として達成できたか評価）

（※評価基準　　A：十分達成できた　B：ほぼ達成できた　C：あまり達成できなかった　D：全く達成できなかった　N：評価なし）

※（　　）内は昨年度の評価

	重点目標	評価［%］ A	B	C	D	N
1	教員の専門性・指導力・授業力の向上					
	①　授業の充実	20.8 (23.6)	56.3 (61.8)	4.2 (0.0)	0.0 (0.0)	18.8 (14.5)
	②　研修の充実	31.3 (29.1)	56.3 (49.1)	2.1 (10.9)	0.0 (0.0)	10.4 (10.9)
	③　高大連携を一層推進し、商業教育のあたらしい方向性を確立する。	31.3 (21.8)	39.6 (45.5)	4.2 (7.3)	0.0 (0.0)	25.0 (25.5)
2	生徒指導・特別活動・道徳教育等の充実					
	①　爽やかな挨拶ができ、服装・容儀が常に清潔で社会マナーを身につけた生徒を育てる。	20.8 (18.2)	70.8 (65.5)	2.1 (12.7)	0.0 (0.0)	6.3 (3.6)
	②　学校生活におけるあらゆる場面をとらえ、倫理観の醸成を図り、いじめや問題行動を防止する。	39.6 (21.8)	50.0 (61.8)	4.2 (5.5)	0.0 (0.0)	6.3 (10.9)
	③　部活動を通し、何事にも積極的にチャレンジする精神と仲間を思いやる気持ちを涵養する。	43.8 (34.5)	43.8 (43.6)	0.0 (10.9)	0.0 (0.0)	12.5 (10.9)
	④　生徒理解に基づいた教育相談、ケア体制の充実を図り親身になって対応する。	31.3 (32.7)	54.2 (52.7)	2.1 (3.6)	0.0 (0.0)	12.5 (10.9)
	⑤　道徳教育を推進する指導体制及び全体計画の整備を充実する。	29.2 (18.2)	45.8 (54.5)	4.2 (10.9)	0.0 (0.0)	20.8 (16.4)
3	進路指導の充実					
	①　自らの生き方を考え、社会的・職業的自立ができるよう3年間を見通した進路指導計画を立案し、望ましい勤労観や職業観の育成を図る。	29.2 (23.6)	45.8 (52.7)	4.2 (9.1)	0.0 (0.0)	20.8 (14.5)
	②　生徒の企業・大学・専門学校への職場訪問、学校見学を計画的に実施し進路意識の醸成を図るとともに卒業後の進路のミスマッチを防止する。	25.0 (21.8)	52.1 (49.1)	2.1 (12.7)	0.0 (0.0)	20.8 (16.4)
	③　就職試験や大学入試に有効な資格取得、検定試験の精選と計画的補習体制を充実する。	25.0 (29.1)	52.1 (47.3)	2.1 (12.7)	0.0 (0.0)	20.8 (10.9)
	④　教員が企業の情報収集に努め、優良企業との良好な関係を保持するとともに、新たな企業の開拓を進める。	18.8 (25.5)	41.7 (38.2)	4.2 (10.9)	4.2 (0.0)	31.3 (25.5)
4	キャリア教育と体験的学習の充実					
	①　生徒がもつ可能性、能力、価値観を自ら考えさせ、発見させるために、様々な体験活動を重視し、積極的に参加する機会を与える。	27.1 (21.8)	52.1 (52.7)	2.1 (10.9)	0.0 (0.0)	18.8 (14.5)
	②　面談ノートを活用した生徒とのきめ細かな面談を通して、生徒理解に努め、生徒の自己理解を促しながら現在及び将来の生き方を考えさせる。	39.6 (32.7)	33.3 (54.5)	6.3 (0.0)	0.0 (0.0)	20.8 (12.7)
	③　科目「課題研究」、「起業体験プログラム」、「青商ビジネスチャレンジWith台湾」、「台北市立士林高級商業職業学校との教育交流活動」などを活用し、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力及びICT活用能力の育成、アントレプレナーシップ、グローバルなビジネス感覚を育くむ教育を推進する。	45.8 (32.7)	33.3 (38.2)	2.1 (7.3)	0.0 (0.0)	18.8 (21.8)
	④　インターンシップの充実と深化を図り、自己理解と望ましい職業観を育成し、社会人基礎力を意識した教育を実践する。	37.5 (14.5)	39.6 (14.5)	0.0 (25.5)	0.0 (0.0)	22.9 (45.5)
	⑤　ボランティア活動の積極的参加を促し、生徒の道徳的実践力を高める。	20.8 (12.7)	52.1 (32.7)	4.2 (29.1)	0.0 (0.0)	22.9 (25.5)
5	保護者・地域から信頼される学校づくり					
	①　創立120周年記念事業等について保護者・地域等に情報を発信する。	47.9	31.3	6.3	0.0	14.6
	②　保護者との連携を強化し、生徒の健全育成のために情報の共有化を図り、PTA活動を活性化する。	25.0 (16.4)	43.8 (45.5)	6.3 (21.8)	0.0 (0.0)	25.0 (16.4)
	③　中高連携により、明確な目標意識を持った生徒の受け入れと、中学生から選ばれる魅力ある学校づくりを目指す。	29.2 (20.0)	50.0 (50.9)	2.1 (5.5)	0.0 (0.0)	18.8 (23.6)
	④　開かれた学校として、情報発信を積極的に行い、地域との連携を一層充実させる。	25.0 (20.0)	54.2 (47.3)	6.3 (18.2)	0.0 (0.0)	14.6 (14.5)
	⑤　教職員が、生徒の模範となる服装・言葉遣い・行動等に留意し、品位のある学校を目指す。	35.4 (30.9)	54.2 (54.5)	2.1 (10.9)	0.0 (0.0)	8.3 (3.6)
	⑥　保健・安全指導を通して、心身ともに健康で安全な生活を営む態度の育成に努める。	37.5 (32.7)	45.8 (56.4)	0.0 (5.5)	0.0 (0.0)	16.7 (5.5)
	⑦　学校危機管理意識の高揚および危機管理体制の確立と対応能力の向上に努める。	41.7 (32.7)	41.7 (56.4)	4.2 (7.3)	0.0 (0.0)	12.5 (3.6)
	⑧　会計担当者は会計管理者であるとの自覚を持ち、私費会計の徴収・執行等の適正化を図る。	43.8 (38.2)	37.5 (32.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	18.8 (29.1)
	⑨　教育公務員として法令及び服務規律を遵守し、生徒や保護者・地域住民から信頼を得る行動をする。	54.2 (56.4)	39.6 (43.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	6.3 (0.0)
6	学校における働き方改革への対応					
	①教職員の勤務時間に関する意識改革と長時間労働による健康障害の防止に努める。	29.2 (16.4)	52.1 (65.5)	16.7 (12.7)	0.0 (0.0)	2.1 (5.5)
	②長期休業期間中に閉庁日を設けるなど、教職員がまとまった休暇を取りやすい環境を構築する。	47.9 (38.2)	41.7 (52.7)	6.3 (1.8)	0.0 (0.0)	4.2 (7.3)
	③「部活動に係る活動方針」を踏まえた部活動の適切な運営、指導体制の確立に努める。	45.8 (25.5)	41.7 (60.0)	0.0 (3.6)	0.0 (0.0)	12.5 (10.9)
	③教職員がICTの活用を推進する。	41.7 (32.7)	41.7 (54.5)	4.2 (7.3)	0.0 (0.0)	12.5 (5.5)